

富山県鋳工業生産の動き

～平成26年(2014年)4月分～

年間補正・季節指数の再計算により平成25年1月以降の数値を更新しました。

総合指数

平成22年(2010年)=100、季節調整済

	26年4月	前月比(%)	前年同月比(%)
生産指数	102.8	▲5.9	5.2
在庫指数	118.7	0.3	▲2.5

1 生産指数 (季節調整済指数) は 102.8 と前月に比べ▲5.9%となり、8ヵ月ぶりに低下した(図表)。

これは 13 業種中、はん用・生産用・業務用機械工業、食料品工業、電気機械工業など10業種が低下したことによる。なお、上昇した業種は化学工業、鉄鋼業、繊維工業の3業種である。

業種別にみると、はん用・生産用・業務用機械工業は金属工作機械などの低下により前月比▲7.8%で134.4となり、食料品工業は飲料などの低下により前月比▲18.4%で100.5となった。他方、化学工業は医薬品などの増加により前月比4.4%の上昇で143.3となり、鉄鋼業は鋳鍛鋼品類などの増加により前月比12.4%の上昇で94.4となった。

また、前年同月比(原指数)は5.2%の上昇となり、7ヵ月連続で前年を上回った。

なお、13業種中、平成22年基準の指数100を上回っている業種は、化学工業(143.3)、はん用・生産用・業務用機械工業(134.4)などの7業種となっている。

2 在庫指数 (季節調整済指数) は 118.7 と前月に比べ0.3%の上昇となり、2ヵ月ぶりに上昇した(図表)。

これは 13 業種中、金属製品工業、プラスチック製品工業など7業種が上昇したことによる。なお、低下した業種は化学工業、鉄鋼業など6業種である。

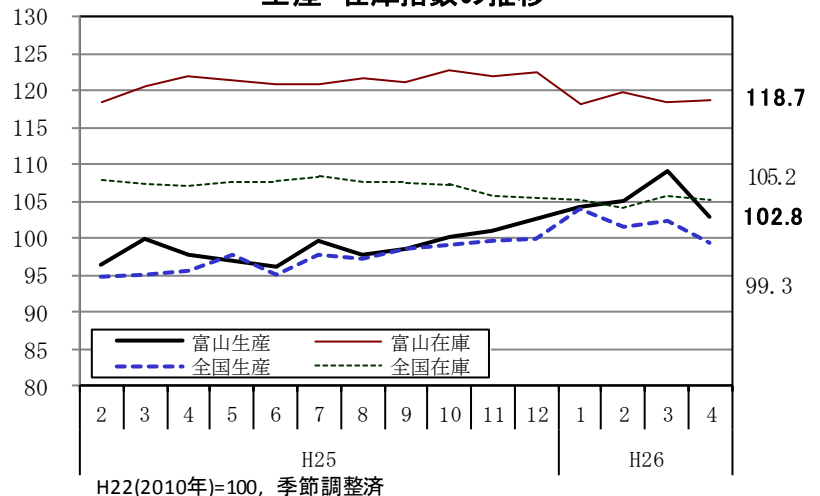
また、前年同月比(原指数)は▲2.5%となり、2ヵ月連続で前年を下回った。

指数の動き

平成22年(2010年)=100、季節調整済指数

	富山県		全国		
	生産指数	在庫指数	生産指数	在庫指数	
平成25年	2月	96.3	118.3	94.8	107.9
	3月	100.0	120.5	95.1	107.2
	4月	97.7	121.8	95.7	107.1
	5月	97.0	121.3	97.7	107.5
	6月	96.0	120.8	95.0	107.6
	7月	99.6	120.8	97.6	108.4
	8月	97.6	121.7	97.1	107.6
	9月	98.5	121.2	98.6	107.5
	10月	100.2	122.8	99.2	107.2
	11月	101.0	121.8	99.5	105.7
	12月	102.5	122.5	100.0	105.5
	平成26年	1月	104.2	118.1	103.9
2月		105.0	119.7	101.5	104.2
3月		109.2	118.4	102.2	105.7
4月		102.8	118.7	99.3	105.2

生産・在庫指数の推移



- 次回公表予定日：平成26年7月25日(金)
- 「富山県鋳工業生産の動き」は、HP「とやま統計ワールド」でご覧になれます。

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/index2.html>

平成26年4月分 業種別の主な動向

※ ウェイトは10000分比で算出

※ 業種は寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載

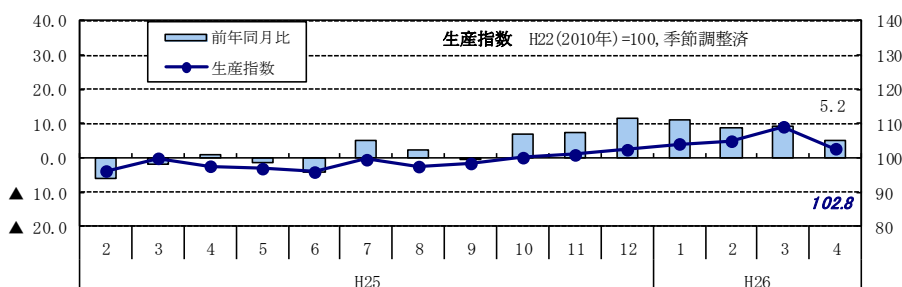
<生産>〔指数 102.8(前月比 ▲5.9%)〕

↓ 低下した業種(10業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
はん用・生産用・業務用機械工業	1347.1	134.4	▲7.8	金属工作機械など	35.0
食料品工業	409.2	100.5	▲18.4	飲料など	▲10.1
電気機械工業	2247.2	61.1	▲6.1	集積回路など	▲6.8

↑ 上昇した業種(3業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
化学工業	1495.7	143.3	4.4	医薬品など	5.4
鉄鋼業	369.9	94.4	12.4	鍛鋼品類など	▲4.1
繊維工業	268.7	104.1	4.3	化繊・紡績など	7.8



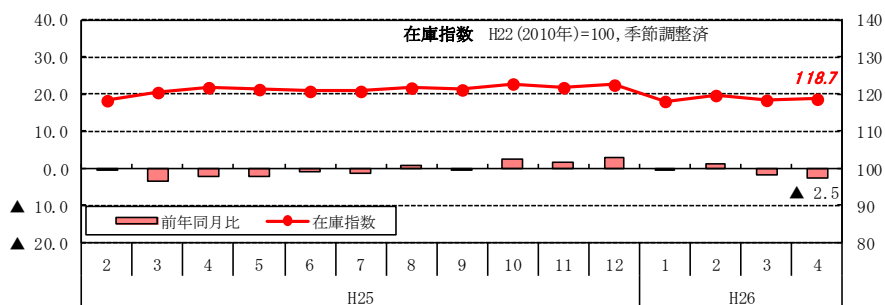
<在庫>〔指数118.7(前月比 0.3%)〕

↑ 上昇した業種(7業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
金属製品工業	638.1	92.2	7.8	金属製建具など	▲3.3
プラスチック製品工業	942.9	119.7	2.9	日用品雑貨など	2.8
はん用・生産用・業務用機械工業	1462.6	129.9	9.1		39.9

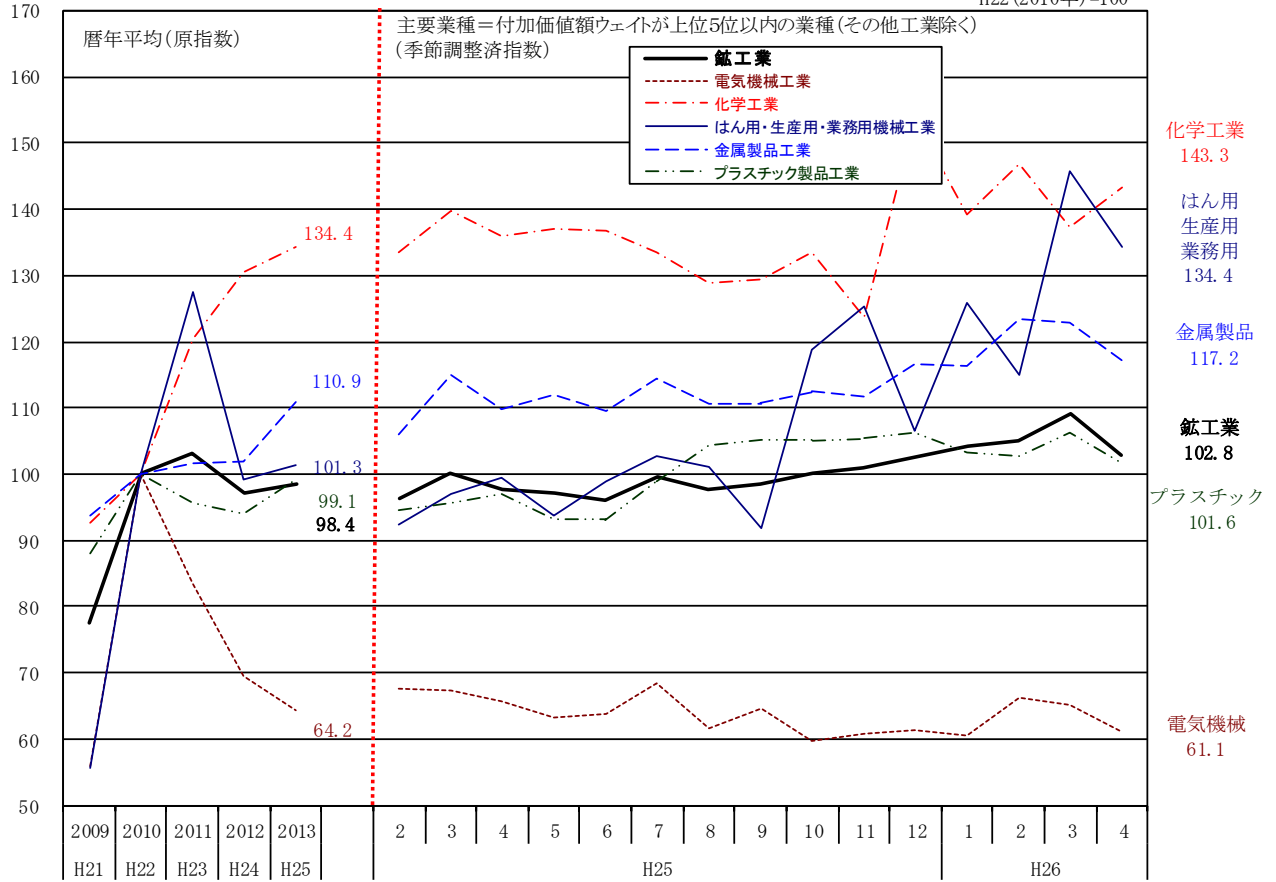
↓ 低下した業種(6業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
化学工業	2727.9	127.1	▲1.5	医薬品など	▲14.5
鉄鋼業	719.2	85.5	▲5.0	熱間圧延鋼材など	▲18.2
電気機械工業	374.5	362.5	▲1.5	電子部品など	12.2



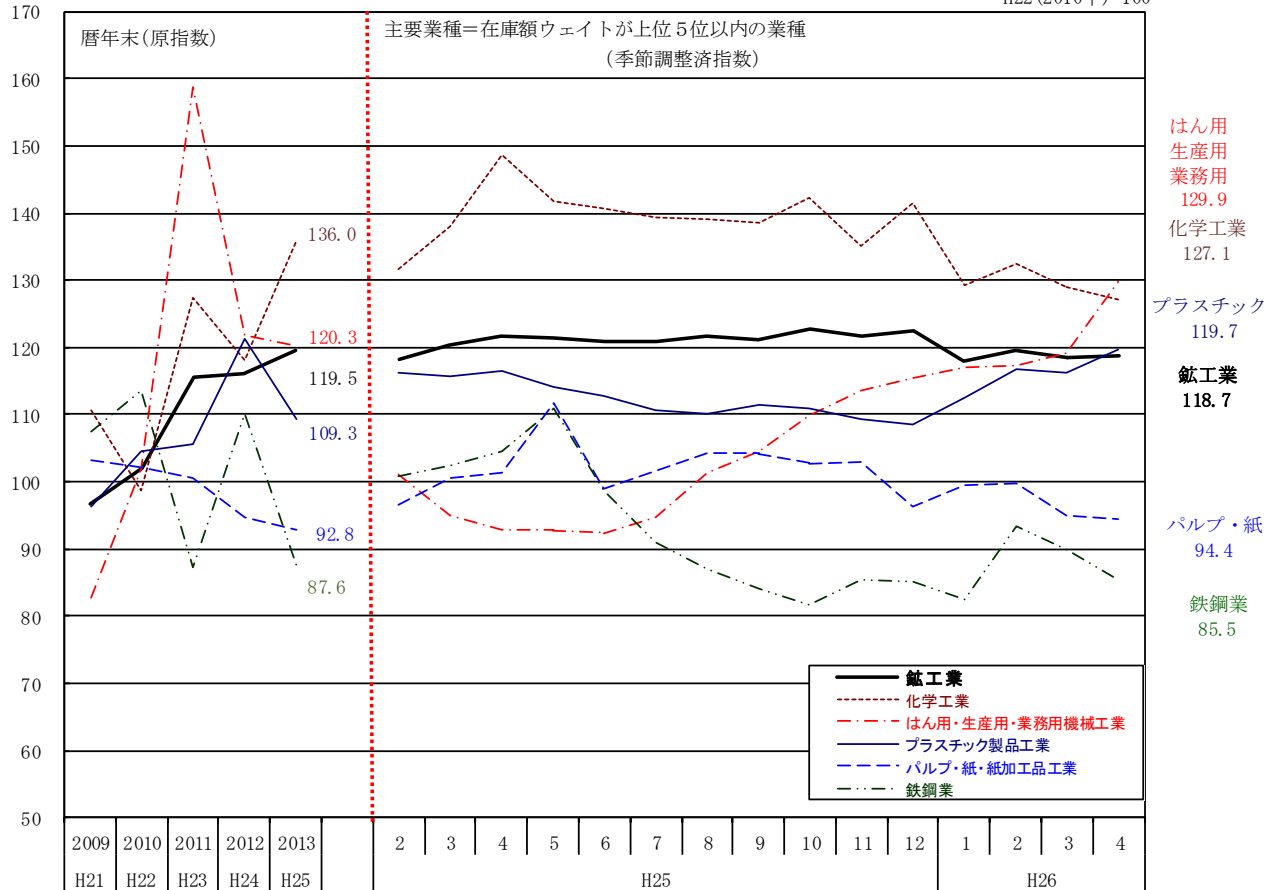
主要業種別生産指数の推移(富山県)

H22(2010年)=100



主要業種別在庫指数の推移(富山県)

H22(2010年)=100



品目数 Items	ウエイト Weight	鉱工業 Mining and manufacturing										C.Y	
		最終需要財 Final demand goods								生産財 Producer goods			2009
		投資財 Investment goods	消費財 Consumer goods		生産財 Producer goods		2010						
			資本財 Capital goods	建設財 Construction goods	耐用消費財 Durable consumer goods	非耐用消費財 Non-Durable consumer goods		鉱工業用生産財 For mining and manufacturing	その他用生産財 For Others				
2011													
188	10000.0	65	42	22	20	23		2	21	123	114	9	2012
21年	77.5	3519.3	1896.8	869.6	1027.2	1622.5	4.7	1617.8	6480.7	6247.9	232.8	2013	
22年	100.0											2014	
23年	103.0												
24年	97.1												
25年	98.4												
平成25年 I期	96.7												
II期	96.9												
III期	98.6												
IV期	101.2												
平成26年 I期	106.1												
平成25年 2月	96.3											Feb	
3月	100.0											Mar	
4月	97.7											Apr	
5月	97.0											May	
6月	96.0											Jun	
7月	99.6											Jul	
8月	97.6											Aug	
9月	98.5											Sep	
10月	100.2											Oct	
11月	101.0											Nov	
12月	102.5											Dec	
平成26年 1月	104.2											Jan	
2月	105.0											Feb	
3月	109.2											Mar	
4月	102.8											Apr	
季節調整指数前月比(%)	▲ 5.9	▲ 4.0	▲ 11.6	▲ 11.7	▲ 6.1	2.1	27.8	2.0	▲ 3.0	▲ 3.0	▲ 5.3		
原指数	104.8	127.2	107.8	119.7	97.7	149.8	156.6	149.8	92.6	92.4	98.5		
原指数前年同月比(%)	5.2	11.3	17.8	38.5	1.9	6.2	18.8	6.2	1.1	1.3	▲ 4.1		

富山県鉱工業生産者製品在庫指数(財用途分類、季節調整指数等)

品目数 Items	ウエイト Weight	鉱工業 Mining and manufacturing										C.Y	
		最終需要財 Final demand goods								生産財 Producer goods			2009
		投資財 Investment goods	消費財 Consumer goods		生産財 Producer goods		2010						
			資本財 Capital goods	建設財 Construction goods	耐用消費財 Durable consumer goods	非耐用消費財 Non-Durable consumer goods		鉱工業用生産財 For mining and manufacturing	その他用生産財 For Others				
2011													
117	10000.0	37	19	7	12	18		1	17	80	74	6	2012
21年	96.6	3940.3	1336.7	266.9	1069.8	2603.6	2.7	2600.9	6059.7	5657.0	402.7	2013	
22年	102.1											2014	
23年	115.5												
24年	116.0												
25年	119.5												
平成25年 I期	120.5												
II期	120.8												
III期	121.2												
IV期	122.5												
平成26年 I期	118.4												
平成25年 2月	118.3											Feb	
3月	120.5											Mar	
4月	121.8											Apr	
5月	121.3											May	
6月	120.8											Jun	
7月	120.8											Jul	
8月	121.7											Aug	
9月	121.2											Sep	
10月	122.8											Oct	
11月	121.8											Nov	
12月	122.5											Dec	
平成26年 1月	118.1											Jan	
2月	119.7											Feb	
3月	118.4											Mar	
4月	118.7											Apr	
季節調整指数前月比(%)	0.3	▲ 2.2	3.4	▲ 3.9	5.5	▲ 2.4	22.4	▲ 2.4	2.0	2.1	0.1		
原指数	118.5	114.4	93.5	91.9	93.9	125.2	30.4	125.3	121.1	123.6	86.0		
原指数前年同月比(%)	▲ 2.5	▲ 10.1	▲ 3.9	▲ 11.1	▲ 2.0	▲ 12.2	▲ 30.9	▲ 12.2	2.9	3.6	▲ 10.1		

※ 生産、在庫の年数値は原指数である。
 ※ 在庫の年数値は年末値、四半期数値は期末値である。
 ※ 平成21年～25年は年間補正済である。
 最終需要財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入されない製品。ただし、建設財を含み、企業消費財を除く。)
 投資財(資本財と建設財の合計)
 資本財(家計以外で購入される製品で、原則、想定耐用年数が1年以上で比較的購入単価が高いもの。)
 建設財(建築工用資材及び衛生用陶磁器等の建築物に付随する内装品及び土木工用資材)
 消費財(家計で購入される製品。耐用消費財と非耐用消費財の合計)
 耐用消費財(原則、想定耐用年数1年以上で、比較的購入単価が高いもの。)
 非耐用消費財(原則、想定耐用年数1年未満又は比較的購入単価が安いもの。)
 生産財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除く。)
 鉱工業用生産財(鉱工業の生産工程に、原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品)
 その他用生産財(非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品及び企業消費財)

鋳工業指数利用者のために（利用上の注意）

1 作成目的

鋳工業の生産及び在庫状況を数量的に調査し、富山県における鋳工業の動向を総合的に把握することを目的とする。鋳工業指数とは、一定地域内における月々の鋳工業生産量及び在庫量を、ある一定時期を基準にして指数化したものである。

2 基準時及びウェイト算定年次

指数の基準時は平成22年(2010年)である。したがって、指数値は平成22年の平均を100.0とした比率で示されている。また、ウェイトも平成22年の産業構造により作成されている。平成22年基準は、平成25年11月25日に公表し、同年9月分指数から適用するとともに、平成20年(2008年)まで遡及計算を行っている。

3 分類

分類は、日本標準産業中分類(若干の組み替えを行っている)に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目した「特殊分類(財別)」の2つの分類による。

4 指数の種類及び採用品目数

	採用品目数				ウェイト 算定基準
	計	製造工業	鋳業	電力・ガス事業	
生産指数	189	187	0	2	付加価値額
生産者製品在庫指数	117	116	0	1	在庫額

- ・生産指数(付加価値額ウェイト)⇒生産活動の生産水準の動き
 - ・生産者製品在庫指数⇒生産製品が出荷されずに生産者段階に残っている在庫の動き
 - ※ 受注生産等で在庫を把握する必要がないものや、在庫の把握が極めて困難で数値が得られない品目があるため、生産者製品在庫指数の採用品目数は、生産指数より少ない。特殊分類は、財用途が2財にわたる(1品目)ものはウェイトを分割して各財毎に集計しているため、業種分類と特殊分類では採用品目数が一致していない。
- また、採用単位は、製品数量単位及び製品固有単位を基本としている。

5 総合指数の算式

総合指数の算式は、品目別指数を基準時のウェイトで総合する基準時固定加重算術平均法(ラスパイレス算式)による。具体的には次のとおり。

$$I_t = \frac{\sum P_{i0} Q_{it}}{\sum P_{i0} Q_{i0}} = \sum \frac{P_{i0} Q_{i0}}{\sum P_{i0} Q_{i0}} \times \left[\frac{Q_{it}}{Q_{i0}} \right] = \sum \frac{W_{i0}}{\sum W_{i0}} \times \left[\frac{Q_{it}}{Q_{i0}} \right]$$

I_t …t時点の総合指数

P_{i0} …品目別平成22年平均単価(生産指数は品目別平成22年平均付加価値単価)

Q_{i0} …品目別平成22年1ヶ月平均数量(基準数量)

Q_{it} …品目別比較時数量

W_{i0} …品目別平成22年ウェイト(ウェイトは鋳工業に対する万分比)

6 季節調整方法

センサス局法(X-12-ARIMA)を採用

季節調整済指数 = 原指数 ÷ (季節指数 × 曜日・祝祭日指数)

※ 平成26年1月以降の季節指数は、平成25年の季節指数を適用している。

7 その他

本書記載の数値を転載するときは、「富山県鋳工業生産の動き」による旨を明記してください。この月報の前月公表値が修正報告により若干変更されている場合があります。内容についてのお問い合わせは、下記あてにお願いします。

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号
富山県 経営管理部 統計調査課 商工係
Tel:076-444-3193(直通)